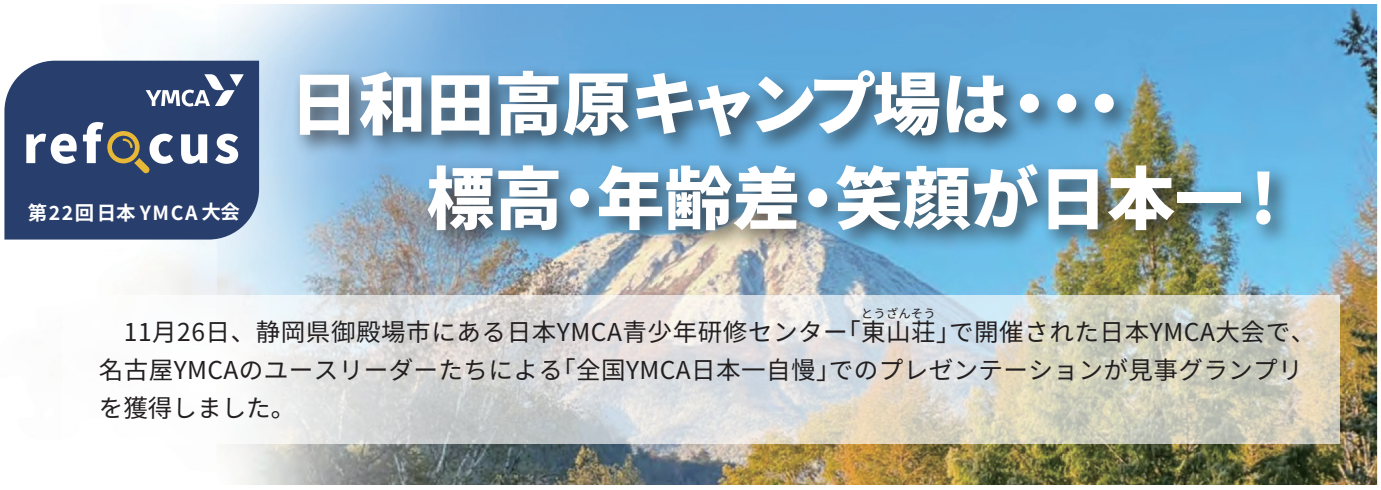
名古屋YMCA　みつかる。つながる。よくなっていく。　No.783 2023

YMCA News 1·2

2023年1月1日発行
1952年5月13日発行
毎月1日（月刊定価1部60円）
（購読料はYMCA会費に含まれています）
公益財団法人名古屋YMCA
〒464-0848
名古屋市千種区春岡1丁目2番7号
TEL052-757-3331 FAX052-757-3332
●発行人 中村　隆
●編集人 坂本清則



YMCA refocus 第22回日本YMCA大会

日和田高原キャンプ場は・・・ 標高・年齢差・笑顔が日本一！

11月26日、静岡県御殿場市にある日本YMCA青少年研修センター「東山荘（とうざんそう）」で開催された日本YMCA大会で、名古屋YMCAのユースリーダーたちによる「全国YMCA日本一自慢」でのプレゼンテーションが見事グランプリを獲得しました。

発表内容の要旨

近藤 梨々香（いくらリーダー）

私たちは、「標高・年齢差・笑顔が日本一！」というテーマのもと、日和田高原キャンプ場の魅力を発信してきました。リーダー達だけで企画や募集を行った「中高生キャンプ」や、様々な人とつながり、伝統をつなげることができた「火まつり」、すべての子どもたちに自然体験をしてほしいという想いから始まった「学童キャンプ」など、様々な活動をリーダーたちの熱い想いと共に紹介しました。この名古屋YMCAの活動が全国に広がっていき、より良くなっていくことを願っています。

写真左からカフカリーダー、みっつーリーダー、パルムリーダー、いくらリーダー

参加感想①　秋山 朋葉（パルムリーダー）

私は実行委員として参加しました。大会を迎えるまでは、全国のユースの実行委員とオンライン上で何度もミーティングを行いました。大会を企画していく中で、実行委員の仲間からはたくさんの刺激をもらいました。大会の3日間はユースリーダーからワイズの方々まで、たくさんの人と語って、新しいことを吸収することができました。言葉では言い表せないほど、楽しく充実した3日間となりました。

改めて今の活動に焦点を当てて（refocus）、より良い活動となるよう、これからも頑張っていきたいです。

参加感想②　橋本 佳奈（カフカリーダー）

東山荘での3日間、様々な方のお話を通してYMCAの持つ力の大きさを実感すると同時に、大きな刺激を受けました。特にユースリーダーとは夜通し日々の活動について語り合い、沢山のヒントを貰いました。地域によって異なる点もありましたが、根底にあるものは同じだなと強く感じています。

この貴重な経験で学んだ事を日々の活動に沢山取り入れ、他のリーダーに伝える事でより良い名古屋YMCAを目指して力を尽くして行きたいと思います。

＊石橋 遼大さん（みっつーリーダー）と秋山 朋葉さん（パルムリーダー）は、この大会の実行委員として参加しました。みっつーリーダーの感想は日本YMCA同盟の機関紙「THE Y」をご覧ください！

特集 わたしの国のお正月　名古屋YMCA日本語学院の留学生

「台湾の正月」

ジャン ヤーチー

台湾の正月は旧暦の正月です。全国で一週間ぐらいの連休があります。その時、みんなは実家に帰って、家族と一緒にご飯を食べます。子供は赤いごしゅうぎをもらいます。正月の夜は、大人が集まってマージャンをします。子供は家の外で花火をします。

正月の料理は豚肉、とり肉、魚が必ず必ずあります。とりの台湾語の読み方は「家」の読み方と同じなので、家族が集まることを意味します。そして、魚の意味は、毎年お金が足りるように。あとは長い野菜「長年菜」もあって、みんなが長生きになりますようにという意味です。ほかの春節料理も特別な意味があります。でも大体、お金がたくさんたまったり、家族が幸運になったり、早く子供が産まれたりすることをお願いします。

正月に家族でお寺へ行きます。そこで、「光明燈」という灯明を仏様に供えます。その意味は、「自分には明るい将来があります」ということです。春節の文化がいろいろあって、全部説明するのは難しいので、機会があればぜひ台湾の正月に行ってみてください。

「ペルーの正月」

安里 ヒサエ

ペルーでは、正月にいろいろなことをします。

一つ目は、食べ物のことです。12月31日から、とくべつな食べ物を作ります。七めん鳥のパボアルオルノという料理や、豚肉を使った料理や、ビーツを使ったエンサラダルサというサラダも作ります。でも、レストランで料理を買う人もいます。

二つ目は、かかしぐらいの大きさの人形を燃やすことです。正月の1日前に人形を作って、古い服を着せます。1月1日になると、その人形を燃やします。前の年の悪いことを燃やして、その年をいい年にします。

三つ目は、花火です。1月1日になると、きれいな花火が見られます。でも、今は前より少ないです。理由は、自閉症の人やペットなどがびっくりするからです。

最後は、場所のことです。ペルーではクリスマスを家族と過ごしますが、正月は友達や恋人と過ごします。正月にりょこうする人もいますし、パーティーや海に行く人もいます。みんなパーティーや海でたくさんお酒を飲むので、1月1日の午前に道や海で寝ている人が見られます。

「ミャンマーの正月」

ヤン パィ ソウ

ミャンマーの正月は、日本と全然違います。ミャンマーの新年は、4月から始まります。その4月に、ミャンマー人が大好きなお祭りや、寄付をするお祭りなどがたくさんあります。正月になったら、お寺に行ってお祈りしたり、お寺を掃除したりします。

正月の15日ぐらいに、水かけ祭りがあります。ミャンマーの有名な町から村まで、いろいろな所で水かけ祭りが開催されます。これは、他の人に水をかける祭りで、とても楽しいです。祭りは三日間ぐらい開催されます。この時、おいしいお菓子も食べられますから、ミャンマー人はこのお祭りが大好きです。そのお菓子は、日本のだんごみたいです。

でも、このお祭りができなくなって、3年たちました。コロナウイルスが増えたときから、中止になりました。だから正月になると、この水かけ祭りが懐かしいです。ミャンマーはお正月に宗教的な行事やお祭りなどがありますから、私にとって正月は一番思い出深い月です。

「中国の正月」

ホウ キョク

中国の正月は、中国のカレンダーによって決まります。その日の一週間まえから、みんな休みます。でも、家ではみんな忙しいです。まず、飴とか落花生とか、ひまわりの種を買っておきます。その後、新しい服を買います。その年と同じ干支の人は赤い服を着ます。それは、「運が良くなりますように」という意味です。

正月の前の日は、もっと忙しいです。みんなは年越し料理を作ります。いろんな料理と餃子が作られます。餃子を作る時、家族全員参加して、一つのコインを餃子に入れます。それを食べた人が、その年に金運が良くなるという意味があります。夜、みんな一緒に年越し料理を食べます。そして、みんなはテレビを見たり、落花生とひまわりの種を食べたり、トランプや麻雀をします。みんなは賑やかな雰囲気でお正月を待ちます。12時を過ぎたら、みんなお互いに「新年快乐」と挨拶して、子供にお年玉をあげます。

お正月から一週間は、親戚と友達の家を訪ねます。お互いにプレゼントを送って、「新年快乐」と祝います。こどもたちは外で花火をあげます。昔の話によると、それは「年獣」という化け物を防ぐためです。今は、悪運を払って新しい一年を迎えるという意味です。

မင်္ဂလာနှစ်သစ်ပါ ミンガラー ニテッ （ミャンマー）	恭喜發財 クング ヒー ファット チョイ （香港）	Feliz año nuevo フェリス アニョ ヌエボ （ペルー）	新年快樂！ シン ニィェン クァィ ラ！ （中国）	শুভ নববর্ষ シュボノボボルショ （バングラデシュ）
Maligayang bagong taon マリガヤン バゴン タオン （フィリピン）	සුභ නව වසරක් වේවා! スバ ナワ ワサラク ウェワー！ （スリランカ）	SELAMAT TAHUN BARU スラマッ タウン バル （インドネシア）	CHÚC MỪNG NĂM MỚI チュック ムン ナミ モイ （ベトナム）	
Поздравляю с Новым годом パズドゥラヴリャーユ ス ノーヴィム ゴーダム （ロシア）	Happy New Year! ハッピー ニュー イヤー！ （ニュージーランド）	새해 복 많이 받으세요 セヘ ボク マニ バドウセヨ （韓国）	Buon Anno! ブオン アンノ！ （イタリア）	
新年快樂！恭喜發財！ シン ニィェン クァィ ラ！ゴン シー ファ ツァィ！ （台湾）	नव वर्षको हार्दिक मंगलमय शुभकामना ナワバルサコハルヂクマンガラマエスバカマナ （ネパール）	สวัสดีวันปีใหม่ サワンダィイーパイーマイ （タイ）		

報告

第46回「平和の使者」クリスマスカードコンテスト

堀内 晴菜さん（高校2年生）

12月11日㈰に南山ファミリーYMCAにて表彰式が行われました。受賞者とご家族など多くの方々にご参加いただきました。表彰式では約720点の応募から特賞に選ばれた15作品の方々に表彰状と作品を額装したものが授与されました。また、審査員の先生方よりひと作品ずつ講評をいただき、最後には審査委員長の髙澤信俊先生より総評をいただき、「絵を描き続けてください」というメッセージをいただきました。

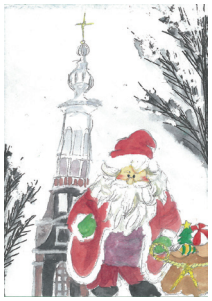
平和の願いを込めて描かれた作品はどれも素敵で見ているだけで優しい気持ちになりました。今回表彰された作品と入賞作品は12月20日㈫～25日㈰まで市民ギャラリー矢田にて展示させていただき皆様にご覧いただきました。たくさんの皆様にご参加・ご協力いただき心から感謝いたします。

（担当　谷口 みはる）

山下 悠登さん（年長）

深谷 二葉さん（小学2年生）

堀内 晴菜さん（高校2年生）


髙松 橙子さん（小学6年生）

賞	応募者		学年
愛知県教育委員会賞	深谷 二葉	ふかたに ふたば	小2
名古屋市教育委員会賞	野村 晃斗志	のむら あきとし	小4
朝日新聞賞	杉崎 羽瑚	すぎさき わこ	小2
朝日新聞賞	早川 蒼夏	はやかわ あおか	小6
サクラクレパス賞	藤島 六花	ふじしま むつか	年長
サクラクレパス賞	山下 悠登	やました はると	年長
東海ワイズメンズクラブ賞	原田 佳奈	はらだ かな	一般
東海ワイズメンズクラブ賞	牧 さくら	まき さくら	年中
YMCA 賞	山田 真生	やまだ まお	小4
YMCA 賞	牧 凛々子	まき りりこ	中3
YMCA 賞	石川 翔惇	いしかわ とうま	小1
YMCA 賞	堀内 晴菜	ほりうち はるな	高2
YMCA 賞	髙松 橙子	たかまつ とうこ	小6
YMCA 賞	立木 志歩	ついき しほ	小3
YMCA 賞	後藤 遼成	ごとう りょうせい	小5

総主事コラム

新年快楽！　～Welcome home～

私は約30年前、台北YMCA（台湾）に2年間出向しており、多くの友人と出会いました。昨年12月にアフターコロナを見据えて、日本と台湾のYMCAが交流を促進しようと連絡委員会が開催され、台湾に行く（帰る？）機会が与えられました。お互い歳を取った旧友に久しぶりに連絡を取った時の返信の言葉が「Welcome home」。一気に胸が熱くなり、変わらぬ友情に感謝の気持ちで一杯です。

台湾は元々先住民族が暮らしていた島に、オランダ（1624-1662年）が侵攻・統治し、清国（1684-1895）日本（1895-1945）にも統治され、第二次世界大戦終了後は、中国から来た国民党・外省人の横暴に対し、怒った本省人（台湾人）との間で対立が生じ多くの血が流されました。（二・二八事件）その後1988年内省人李登輝の総統就任によって、ようやく民主化への道が開かれました。台湾の人々は東日本大震災、熊本地震、阪神淡路大震災の時にも多くの義援金を下さいました。それは「犬が去って、豚が来た」と言われるように、日本統治時代に台湾の人々のために尽力した先達の働きが親日的な背景となっているのでしょう。（決して隣国の統治を肯定するものではありません）

東日本大震災時に蔡英文総統が自身のツイッターに日本語で「我々は世界に向けて、台湾と日本はいつまでも、固く結ばれている隣人だと伝えたい。台湾人と日本人は、心と心で深いつながりを築いています。その絆こそ、台日関係の最大の原動力であります。いつまでも日本を応援しています！」と投稿されました。台湾と中国の緊張が強まり、東アジアの平和が脅かされるときだからこそ、友として隣国に関心を待ち続けたいと思います。そして、多くの青年が世界中の友と出会い、体験を共にすることが、将来平和な世界を築くことだと確信します。友人が用意してくれたホテルの部屋には「Welcome home」と書かれた風船が置かれていました。

（中村 隆）

報告

3年ぶりのクリスマスキャロル

コロナの影響により、2年間コンサート形式で継続してきたクリスマスキャロル。今年は3年ぶりの「サンタの聖歌隊」によるキャロル復活をめざし、練習会を経て12月17日(土)に本番を迎えました。しかし当日は生憎の雨。熱望していた名古屋駅タワーズガーデンでのキャロルは中止となりましたが、会場を南山幼稚園2階ホールに変更して実施することができました。

雨による会場変更で大人の参加者の多くが参加を見合されましたが、今年の「サンタの聖歌隊」は幼児や小学生まで対象を広げたのが功を奏し、子どもたちが元気に参加をしてくれました。初めての屋内でのキャロルでしたが、却って音響面や寒さ対策の面からの利点もあり、新たな可能性を発見できたクリスマスキャロルとなりました。

（事務局　坂本 清則）

クリスマス献金（12月21日現在）

成瀬　祥子	八木　武志	深尾　俊雄	川瀬　琴子	川瀬悠之介	石橋　健登	石橋　瑛斗	宮崎　航丞	吉澤　遥莉
渡辺　和	近藤　芙実	清水美佐子	古川　朝陽	林　珠央菜	林　依怜菜	遠藤恵美子	広瀬　謙一	渡邉りいこ
山本　恵真	小林　玲子	平岩　杏椰	冨崎　柚希	友松慶太郎	森川　桜子	鷹羽奏太郎	河合悠之介	鈴木　健介
石口　将大	山崎　駿太	仲島　睦	矢野　裕佳	義井　裕子	福田　義正	小林　光	加藤　明宏	安藤　茂子
渡邉久美子	相馬　静香	相馬　朋子	高雲　菊江	中村　幸子	水藤　健二	大岩由美子	重森　一輝	梅谷　美月
李　順花	矢野　歩果	平林　奈桜	鵜野　晃成	西井　紅	河合颯之介	鹿野　大	瀧　珠栄	田中　千尋
小尾　昌代	吉川　裕子	髙橋　榮一	山口　智生	岸本清志朗	三牧　勉	桐山　潤	水谷　悟	森　優香
河村　侑芽	後藤田典子	土屋　俶子	野村　靖子	貝沼咲弥香	中島　まな	岡上　椿	岡本　恵子	田口　邦子
小林ふみ子	加藤　洋子	鈴木瑠里子	柴田洋治郎	長谷川和宏	原田　望	浅野真紀子	和田朔太朗	小谷　治郎
黒川　万結	黒川　可偉	梶浦　咲希	小林　稜	井口　華凜	吉田有美香	関野つぐみ	二口　悠子	渥美　芙優
酒井　志穂	谷口　大虎	田中　葉流	坂本　清則	倉田　玲子	鬼頭美恵子	久保田美代子	神田　宏子	水野喜代美
川口　士郎	金井　幸恵	吉武　光世	山端　美緒	五味　花梨	五味健太郎	坂野　一博	浅野　猛雄	平岩眞智子
小島とよ子	西村　清	鷲尾　文夫	中村　隆	中井　信幸	小澤　幸男	万福寺昭美	都築　正和	近藤　豊
荒川　文門	杉山　弘時	岸　紡未	桃沢　紗凪	佐藤　悠人	森　唯稀	鈴木　杜和	江山　陽菜	伊藤　羽音
加藤　喜一	野々垣那由太	今井　結明	佐藤　誠	澤田　篤人	澤田　翔太	松本　勝	亀村　優希	亀村　彩葉
塚本　凌宇	黒田　佑燈	長島　鈴	黒田　紬麦	久松　瀬夏	三宅　勘太	河治未音那	細萱　柚希	筒井　蒼依
小林　らん	佐口　鈴寧	佐口　聡人	福嶋　悠斗	岡田　旬平	岡田　佳純	坂本将太朗	伊岐見莉都	梶　楓花
泉　莉玖	杉浦　碧	中村　仁南	上田　夏大	浅野　一華	堀　琴葉	宍戸　花帆	小長野佑宇惺	竹本　未佳
馬場美菜子	板井　裕美	永田　春香	桐原りずむ	山中　香奈	小林　紗希	山口　朋楓	水野かきつ	山本　有美
磯谷美栄子	小西　優輝	黒木　陽斗	服部　朋葉	千葉　由栞	坂本　悠真	瓜田　晃康	野田　柚貴	石田　光
松本　真奈	南　明良	加藤　裕也	山岸　節子	渡邉　徹朗	松尾　恭佑	水野　沙保	加藤　裕也	長岡　美結
橋本　果楓	山田　蘭	山田　樹	岩附　央晟	水井　美琴	大嶋　律	迎　美緒	安藤　羽音	及川　蒼
伊藤　隼稀	伊藤　心晴	奥野　結月	高橋　玄透	久保　瑛万	山田　公子	片桐　緋南	鳥羽ひろみ	園原　里彩
中村　美沙	宇佐美三奈子	東田　美保	大嶋　怜佳	大嶋　研惺	松山とみ子	伊藤　美恵	伊藤恵以子	安細　好子
田口恭仁子	安藤　千尋	伊藤　絢	榊原ななえ	権田　宗達	近藤　玲央	渡辺　真悟	鶴田　翔己	鶴田　志帆

オルソンキクチ三恵　Shrestha Aadira　Vu Ngoc Tramy　ジャヤワリダナ・サヌリヤ　ブダトキプンアヤン
オモオモレギージェシーイディア　オモオモレギージェームスエヒース　他匿名数件　＊引き続きご協力お願いします。

維持会員感謝・ご寄付感謝（11月30日～12月21日）

維持会員（継続）川本　龍資　鈴木　誉三　河合　珠江
山本　徹　山本　清子　近藤　豊
都築　正和　浅野　猛雄　渡邉　徹朗
山口　幸子　福田　忠徳

寄付金　（学童キャンプ）中部ウォーカソン
（120周年記念）松坂　常雄

早天祈祷会
（1月は休会です）
日時　2月7日(火) 7：45～8：30
会場　名古屋YMCA５Fチャペル

ワイズコーナー　1月例会の予定

名古屋	1月10日(火) 19：00～	卓話　講師 阿部 之悠 氏	名古屋YMCA
名古屋 東海	1月12日(木) 18：45～	卓話　講師 名古屋YMCA 中村 隆 総主事	ラ・スース ANN
名古屋 南山	1月12日(木) 19：00～	新年例会	南山YMCA
名古屋 グランパス	1月7日(土) 18：00～	新年例会	魚々美

お問い合わせ

名古屋YMCA	052-757-3331
YMCAこひつじ保育室	052-757-5530
南山ファミリーYMCA	052-831-6968
南山幼稚園	052-831-8271
神沢ファミリーYMCA	052-879-6300
YMCAかみさわ保育園	052-879-6222
名古屋YMCA日本語学院	052-531-0077
発達サポートYMCAつるさと	052-823-2021
かりやYMCA保育園	0566-62-8227

https://nagoyaymca.org

名古屋YMCA使命

「名古屋YMCAは、キリスト教精神に基づき、すべての人びとに、生涯にわたる学習の場と、社会参加の機会を提供し、相互の交わりと連帯を通して、共に生きる世界の実現を目指します。」

2022年度聖句

「主に望みをおく人は新たな力を得　鷲のように翼を張って上る。」
（イザヤ書40章31節）